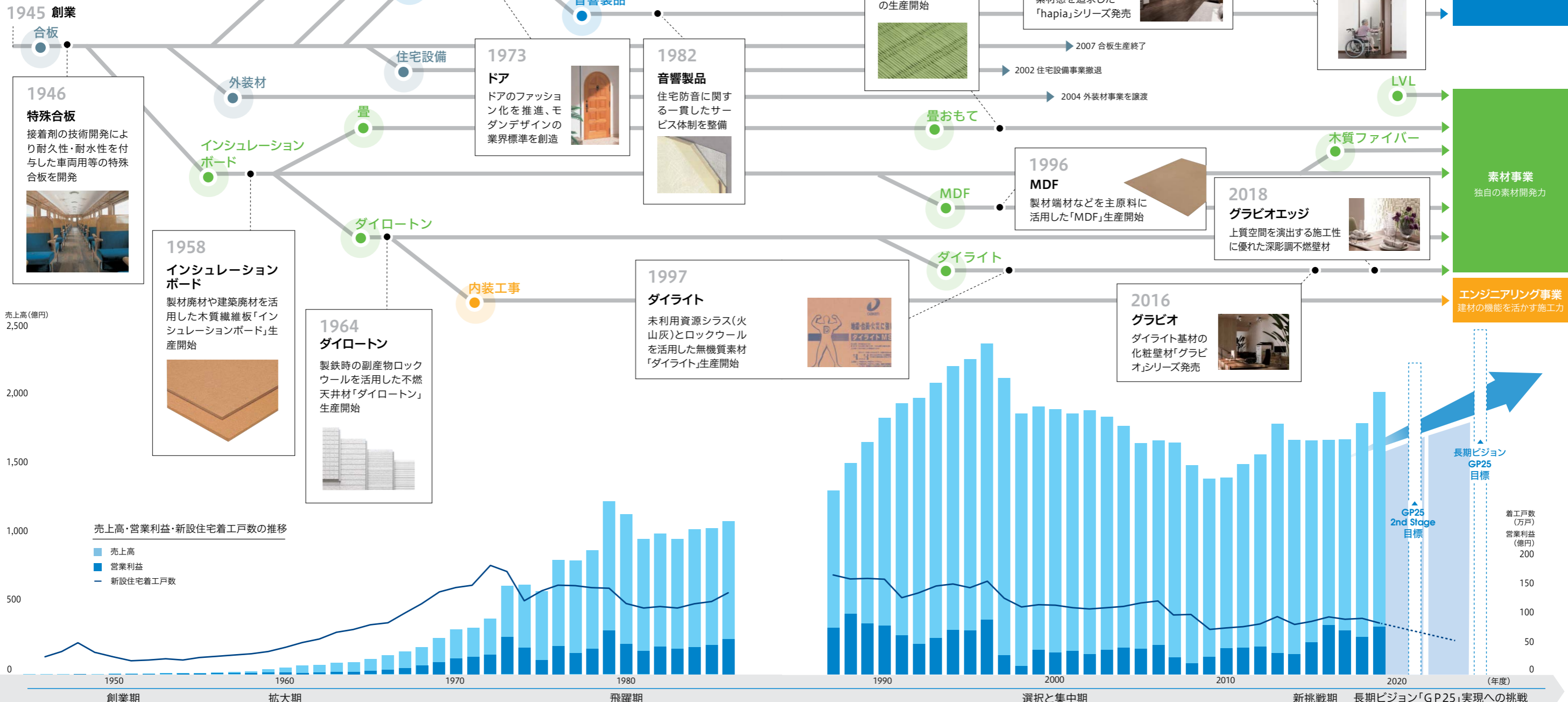


価値創造の変遷と強み

大建工業グループは、創業以来、常に社会課題やニーズに応えるため、技術革新を重ね、暮らしに役立つさまざまな製品を開発してきました。これまでの歴史で積み重ねてきた強みを活かし、「住宅用建材のメーカー」から「建築資材の総合企業」へ、新たな価値を創出する企業への成長を目指します。



大建工業の歩み

1941 伊藤忠商事株、株丸紅商店、株岸本商店の3社が合併し「三興株」設立

1944 三興株、呉羽紡績株、大同貿易株の3社が合併し「大建産業株」設立

1945 大建産業(株)の全事業を継承し、富山県井波工場にて「大建木材工業株」として創業

1954 特殊合板の製造を目的とした名古屋工場を新設

1958 岡山工場を新設「インシュレーションボード」の生産開始

1967 「大建工業株式会社」に社名変更

1969 内装工事業を手掛ける工事業部を設置

1970
●名古屋工場での「WPC床材」の生産開始
●特殊合板の製造を目的とした富山工場を新設

1977 インシュレーションボード事業の拡張 高萩工場を新設

1984 内装工事業 ダイケンエンジニアリング株式会社を設立

1987 床材事業の拡張 三重ダイケン(現 三重工場)を設立

1989
●井波工場でのドア・階段など住機製品の生産開始
●高萩工場での外装材の生産開始

1994 マレーシアMDF製造会社 DAIKEN SARAWAK SDN.BHD. 設立

1995 井波工場に内装ドア生産ラインを建設

1996 岡山工場に「畳おもて」および「ダイライト」生産ラインを設置

1999 内装工事業 鉦工業株式会社をグループ化

2000 内装工事業部門をダイケンエンジニアリング(株)に統合

2002
●TOTO株、YKK AP株とリモデル分野で提携
●大建工業(寧波)有限公司を設立

2005 マレーシアMDF製造会社をグループ化 DAIKEN MIRI SDN.BHD.発足

2009
●ニュージーランドMDF工場をグループ化 DAIKEN NEW ZEALAND LIMITED 設立
●名古屋工場の床材事業を三重工場に集約

2010
●パナソニック株と生産・調達面で業務提携
●内装工事業 三恵株をグループ化

2012 ホクシン株とMDF生産・供給面で業務・資本提携

2015 インドネシア内装ドア製造会社 PT.DAIKEN DHARMA INDONESIA 設立

2016 マンションリノベーション会社 株式会社バックシステムをグループ化

2018
●ニュージーランドMDF製造会社をグループ化 DAIKEN SOUTHLAND LIMITED 発足
●DAIKEN R&Dセンターを開発
●伊藤忠商事株と資本業務提携

2019
●カナダの単板工場CIPA Lumber Co. Ltd.、米国のLVL工場PACIFIC WOODTECH CORPORATIONをグループ化
●リフォーム会社リフォームキューをグループ化
●無垢床材事業を手掛ける(株)テアオーフローリングをグループ化

大建工業グループの価値創造

価値創造の戦略

価値創造を支えるESG

データ編